

(7) アメリカ・サンフランシスコ

| 国名・都市名 | アメリカ・サンフランシスコ   | 交通機関 | LRT |
|--------|---|------|-----|
| 概要     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・都市概要：カリフォルニア州の金融・商業の中心地（州都：サクラメント）、人口約74万人（都市圏人口650万人）、市域面積121km<sup>2</sup>、人口密度6072人/km<sup>2</sup>。急坂の港湾都市。周辺のサンノゼやオークランドを含むベイエリア都市圏の中心都市。市の面積は東京23区の1/5。なかでも業務・商業地域はダウンタウンと呼ばれる非常に狭い都心地区に集中</li> <li>・公共交通：LRT、トロリーバス、ケーブルカー、バスは San Francisco Municipal Railway（サンフランシスコ市交通局）が運行。ベイエリア都市圏を結び BART が都心部では地下鉄の役割。他に通勤ター鉄道、郊外バスあり</li> <li>・LRT 建設：戦前には長大な路面電車路線があったが、戦後にほとんどがトロリーバスに置き換えられた。しかし、市の中央にそびえるツインピークスをトンネルで抜ける路線や勾配の急な路線など、バス化が難しい5路線が路面電車で残り、路線の近代化に着手。BART 建設にあわせて地下2層構造のマーケット通りの地下1層目を路面電車用に建設、1980年2月開業</li> <li>・住民投票と路線新設：1989年には交通改善計画が住民投票にかけられ、カウンティ（市と同一エリア）の売上税を20年間にわたり8%から8.5%に0.5%引き上げ、確保された10億ドルの資金をもとに路線の新設、既設線の改良や車両の取替などが進められた。住民投票のポイントは、LRTの新設による公共交通網の整備である。4案のなかから、交通計画と開発計画をリンクさせ、成長管理の考え方に基づき再開発が進む東湾岸の Mission Bay への導入が決まり、住民合意形成を図りながら、1998年6月に正式に建設が決定。サードストリート・ライトレールとして2000年に着工、2003年に開業</li> </ul> |      |     |

|    |   |
|----|---|
|    |  <p>至オークランド</p> <p>ベイブリッジ</p> <p>ダウンタウン</p> <p>至サンノゼ</p> <p>ゴールデンゲートブリッジ</p> <p>▲</p> <p>— BART</p> <p>- - - CALTRAIN</p> <p>..... ケーブルカー</p> <p>— LRT</p> |
| 出典 | 西村幸格・服部重敬『都市と路面公共交通 欧米にみる交通政策と施設』<br>(学芸出版社、2000年)  |